

1月例会 おくの細道アルプス 無常山 (184.5m) 大雄山 (175m)

日時 2017(平成29)年1月26日(木)

天候 晴れ

参加者 CL小倉 SL丹治 三村

河合 岩田 小林^陽 角南 船越 鷹取 角原^覚 桑野^敏 小林^宮 嘉数 今井 佐藤 藤川^豊 藤川^神 岡野
佐々木^順 高仁 体験山行(川島^弘 和田 間野 川島^寿 4名) 24名

行程 釣り公園P集合・開会行事(9:30-50)→登山口(10:00)→砥石城跡→(10:15-30)→笠松神社(10:50)→長谷山
(11:30)→無常山(12:00-12:30 昼食・三角点)→雄久山(13:00)→鉄塔(13:30)→大賀島寺・大雄山(13:45-14:15)
→猫の鼻登山口→駐車場着(15:00-15)閉会行事後解散

概要 車の乗り合わせで瀬戸内ICを右折し、畠山製菓から150mメートル先の釣り公園駐車場集合。
今回体験山行の4名と地元の小林^祥さんを紹介して体操。寒い朝(-3℃)で5~6分歩いて登山口へ。登山口から急登で砥石城跡(100m)着く。河合先生が宇喜多一族の説明を(10分)される。雲一つない晴天で冠雪した大山を見ることができました。笠松神社では、おくの細道を整備されている小林^祥さんから、波型瓦に込められた創建者の願いを聞く。そしてツツジの小径を通る。登山道は、足元の笹が刈られて歩きやすい。また植物の説明では、テーダ松、一両、十、百、千、万両等について教わる。50mぐらいの標高をアップ、ダウンしながら無常山(ダンガメ山)に着き、昼食。180度の展望で小豆島、貝殻山、金甲山を見渡すことができる。
下山時に、木の根が水面に盛り上がっている落羽松(ラクウショウ)の気根のある湿地を通り、林道から車道へ。天台宗名刹の大賀島寺で小休止・記念撮影。東にある大賀島神社を経て「宇喜多一門供養の塔と墓」がある広い墓地を通り大雄山へ。ここの展望台から千町平野を一望、北には微かに大山が白く、右手には熊山を見る。またハングラライダーの飛翔台もある。急な下りの続く猫の鼻登山道を下り、全員無事に下山。
低山ですが歴史のある里山でした。途中まで同行して種々説明下さった地元の小林^祥さんに感謝して閉会行事後に解散した。好天に恵まれ、年始め相応しい歴史に触れながら、山歩きを楽しみました。(三村 記)

砥石城址



ダンガメ山



落羽松の気根



大賀島寺本堂にて

